



平成26年12月 3日
 国土交通省中部地方整備局
 名古屋港湾事務所

お知らせ

名古屋港高潮防波堤の嵩上工事が本格的にスタートします
 ～全国に6隻しかない大型のコンクリートプラント船による打設開始～

名古屋港高潮防波堤は、建設から50年が経過し、老朽化が進んでいます。またいつ来てもおかしくないと言われている南海トラフ巨大地震に備えるため、防波堤の補強が必要です。

そのため、平成25年度から本格的に防波堤の補強・補修工事に取り組んでおり、25年度はケーソン補強(中詰材改質)、本年度(26年度)は嵩上げをメインに実施しております。

この12月からは、中央堤、知多堤において、コンクリートプラント船による施工が始まり、嵩上工事が本格化します。

嵩上工事が完了すると、防波堤は、現状より1.5～2m高くなり、より安全・安心をお届けすることが出来ます。

- 鍋田堤嵩上工事(施工者:高砂建設(株))
 工期:平成26年 6月17日 ～ 平成27年 2月27日
- 中央堤嵩上工事(施工者:東亜建設工業(株))
 工期:平成26年 8月22日 ～ 平成27年 3月23日
- 知多堤嵩上工事(施工者:あおみ建設(株))
 工期:平成26年 8月19日 ～ 平成27年 3月16日

施工箇所	平成25年度	平成26年度	平成27年度
ケーソン補強			
嵩上		※	
洗掘防止			
断面補修			

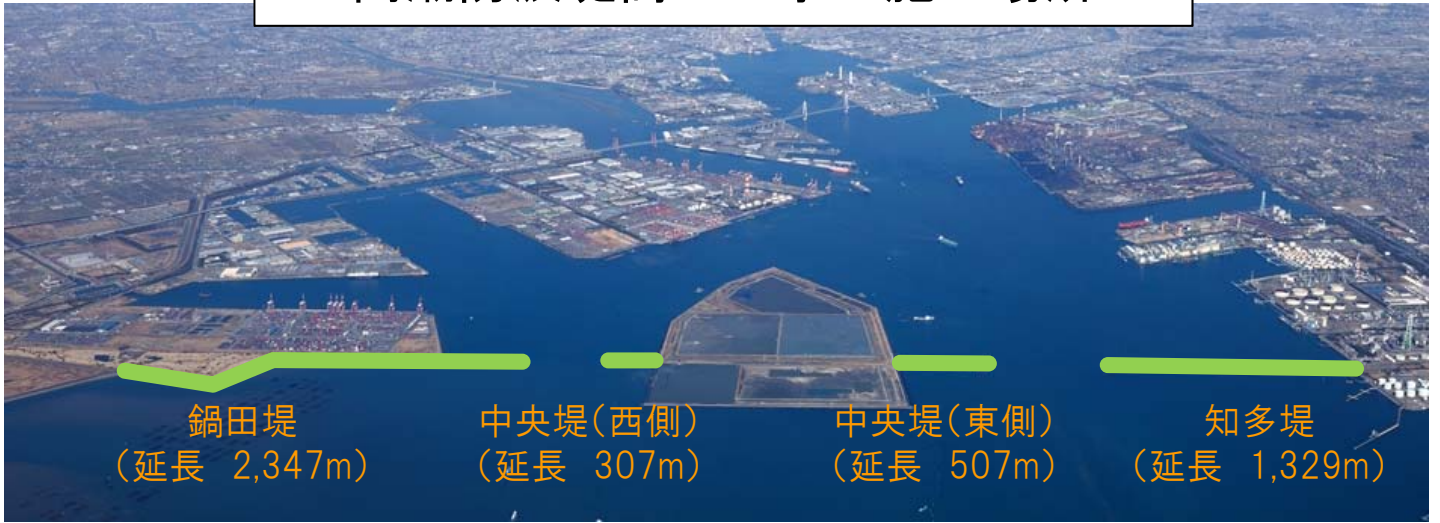
※ 鍋田堤の一部(背後陸上箇所)については、平成27年度の完了予定。

●配布先 中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

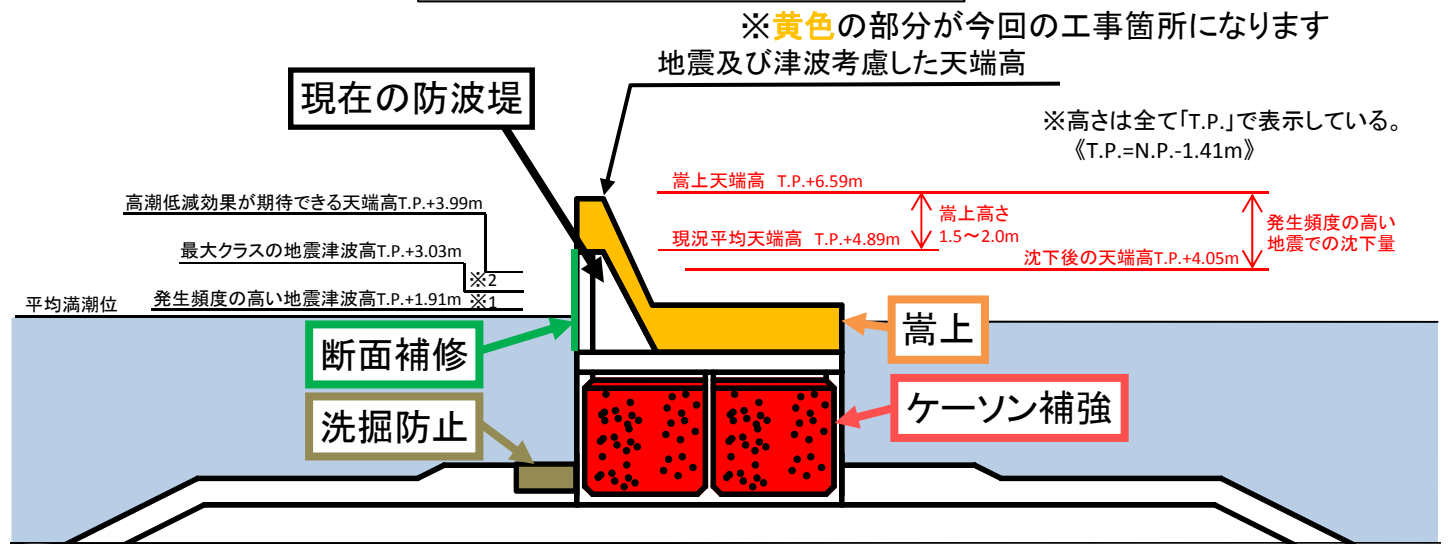
●問合せ先
 国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 副所長 神藤(じんどう)
 保全課長 太田(おおた)

Tel 052-651-6594 Fax 052-651-6287

高潮防波堤嵩上工事の施工場所



防波堤標準断面図



※1 東海・東南海・南海地震 (H15年中央防災会議公表)
※2 南海トラフ巨大地震 (H24年8.29中央防災会議公表)を想定。

コンクリートプラント船

港外側

港内側

